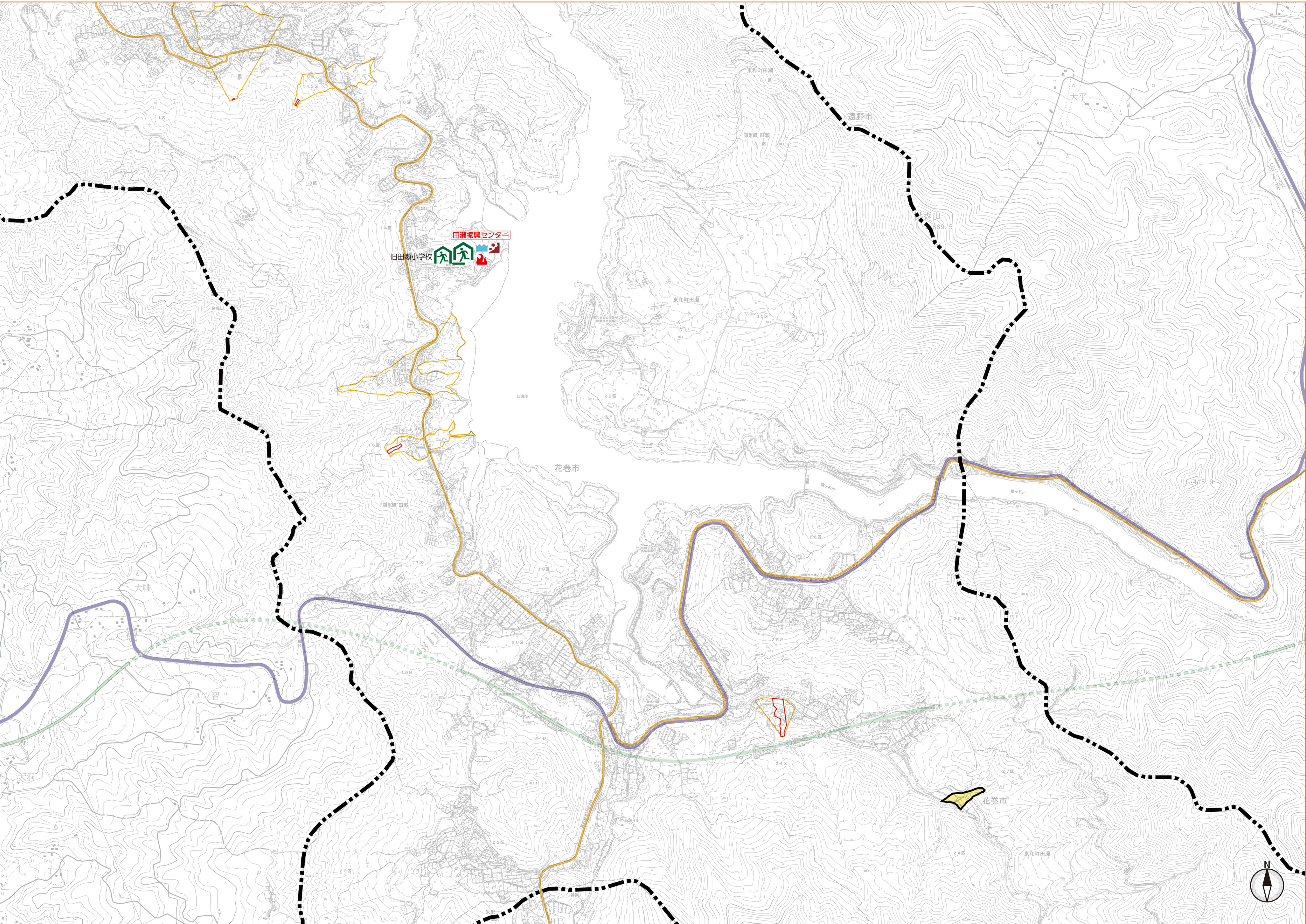




■避難場所・避難所の種類

 指定緊急避難場所

災害が発生した場合や、発生するおそれがあるとき、その危険から逃れるための避難場所です。災害の種類により使用できない場合があります。

（災害の種類の表記について）

 河川洪水時に使用できる避難場所です。

 土砂災害時に使用できる避難場所です。

 地震時に使用できる避難場所です。

 指定避難所

自宅が被災して帰宅できない場合に、一定期間、避難生活を送るための場所です。災害発生当初から開設する避難所ではありません。

 指定緊急避難場所 兼 指定避難所

指定緊急避難場所と指定避難所を兼ねる場所です。災害の種類により使用できない場合があります。

河川洪水災害の場合	
避難する時間がある場合	指定緊急避難場所 ()
避難する時間に 余裕がない場合など	安全な1次避難所（自治公民館）や親戚・知人宅など ()
外出するのが危険な場合	屋内避難場所 (自 宅 の 2 階 な ど の 上 階)

土砂災害の場合	
避難する時間がある場合	指定緊急避難場所 ()
避難する時間に 余裕がない場合など	安全な1次避難所（自治公民館）や親戚・知人宅など ()
外出するのが危険な場合	屋内避難場所 (自 宅 の 2 階 な ど の 上 階)

凡 例	
-----	行政界
-----	地域界
-----	高速道路
-----	一般国道
-----	主要地方道・一般県道
□	アンダーパス
歩	指定緊急避難場所
歩	河川洪水時に使用できる避難場所です
歩	土砂災害時に使用できる避難場所です
歩	地震時に使用できる避難場所です
歩	指定避難所
歩	指定緊急避難場所 兼 指定避難所
歩	水位観測所
歩	急傾斜地崩壊危険箇所
歩	土石流危険区域
歩	浸水深が0.5m未満の地域
歩	浸水深が0.5m～3.0m未満の地域
歩	浸水深が3.0m～5.0m未満の地域
歩	浸水深が5.0m～10.0m未満の地域
歩	浸水深が10.0m～20.0m未満の地域
歩	浸水深が20.0m以上の地域
歩	過去洪水区域（昭和22年カスリ台風及び昭和23年アイオン台風洪水による浸水区域）
歩	過去洪水区域（平成14年）
歩	過去洪水区域（平成19年）外水（河川の水）
歩	過去洪水区域（平成19年）内水（堤防で守られた内側の土地にある水）
歩	過去洪水区域（平成25年）外水（河川の水）
歩	過去洪水区域（平成25年）内水（堤防で守られた内側の土地にある水）
歩	（早期の立退き避難が必要な区域）家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
歩	（早期の立退き避難が必要な区域）家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）
歩	活断層
歩	土砂災害特別警戒区域（土石流）
歩	土砂災害警戒区域（土石流）
歩	土砂災害特別警戒区域（急傾斜）
歩	土砂災害警戒区域（急傾斜）

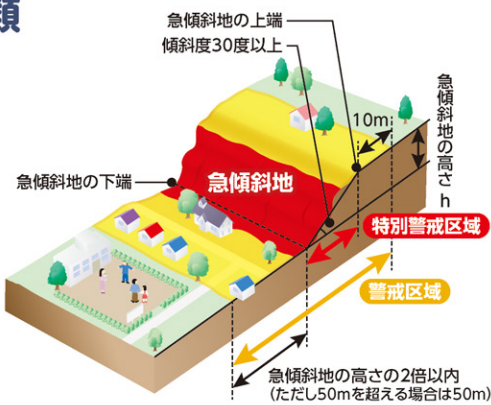
避難情報の種類	とるべき避難行動
避難準備・高齢者等避難開始	次に該当する方は、避難を開始してください。 ●お年寄りの方、体の不自由な方、小さな子供がいらっしゃる方など、避難に時間のかかる方と、その避難を支援する方なお、避難場所への避難が困難な場合は、近くの安全な場所に避難してください。それ以外の方については、気象情報に注意し、危険だと思ったら早めに避難をしてください。
避難勧告	速やかに避難を開始してください。 外が危険な場合は、屋内の高いところに避難してください。
避難指示（緊急）	緊急に避難してください。 外が危険な場合は、屋内の高いところに緊急に避難してください。

※洪水による被害の発生が予想されるときには、その状況に応じて、市から避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急）が出されます。
※これらの情報は、ラジオやテレビ、広報車などによって市民の皆さんに伝えられますので、市からの呼びかけに注意しましょう。

■土砂災害の種類

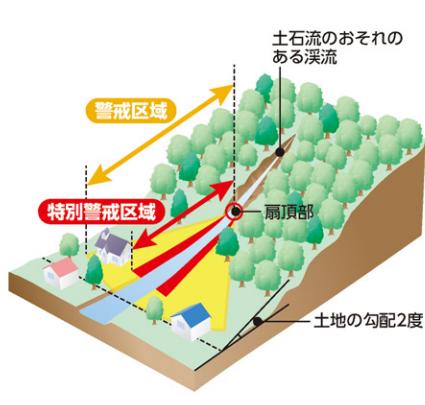
急傾斜地の崩壊

傾斜度が30度以上である土地が崩壊する自然現象。



土石流

山腹が崩壊して生じた土石等又は渓流の土石等が一体となって流下する自然現象。



■北上川がはらんした場合の最大浸水深

